

2011年 4月 1日

国公立 私立 各大学  
各学会 代表者殿  
各学術研究機関

公益財団法人 藤原科学財団  
(The Fujihara Foundation of Science)

理事長 鈴木 正一郎

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12

Tel (03) 3561-7736 Fax (03) 3561-7860

URL <http://www.fujizai.or.jp>

## 2012年～2013年開催 藤原セミナーの募集につき御依頼のこと

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

公益財団法人 藤原科学財団は、戦前の王子製紙(株)の社長であった故藤原銀次郎翁が寄付された私財を基金として、1959年(昭和34年)に創設されたものでありますが、今日では戦前の王子製紙(株)を引き継いだ王子製紙株式会社、日本製紙株式会社の支援を受けて事業を行っております。

当財団の行う事業は2つあり、そのひとつは科学技術の発展に卓越した貢献をされた科学者を顕彰する「藤原賞」事業(年2件)と、ここにご依頼いたします国際セミナー開催を援助する「藤原セミナー」事業(年2件)であります。

別紙により、2012年(平成24年)1月から2013年(平成25年)12月の間に開催を予定する藤原セミナーの募集要項及び開催申請書をお届け申し上げますので、関係各位にお伝えのうえ、

**開催希望者の申請書を2011年7月31日(日)必着にて**

当財団にお送り下さいますようお願い申し上げます。

また、同封致しました募集案内のポスターは、広く皆様の御覧になれる場所に掲載いただけましたら幸いです。

敬 具

本件連絡先

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12

公益財団法人 藤原科学財団 TEL (03) 3561 - 7736

FAX (03) 3561 - 7860

藤原科学財団ホームページ <http://www.fujizai.or.jp>

2011年 4月 1日

— 2012年～2013年開催 —  
**藤原セミナー 募集要項**

公益財団法人 藤原科学財団  
(The Fujihara Foundation of Science)

理事長 鈴木 正一郎

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12  
Tel (03) 3561-7736 Fax (03) 3561-7860  
URL <http://www.fujizai.or.jp>

**趣 旨**

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2012年～2013年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。申請された案件について選考を行い、採択されたものに対してセミナー開催に必要な経費を援助いたします。

藤原セミナーの選考委員は次の通りです。

山崎敏光（委員長）、西村 暹、末松安晴、岩村 秀、廣川信隆（敬称略、順不同）

又、必要に応じて専門委員を委嘱することがあります。

**記**

**1. 対象分野**

自然科学の全分野

**2. 応募資格**

わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

**3. 開催件数**

**2 件 以内**

**4. 開催費用援助額**

**1 件につき 12,000千円 以内（総額 24,000千円 以内）**

**5. セミナーの要件**

- (1) セミナーは、国際的にも学問的水準の高いものとし、そのテーマはなるべく基礎的なもので、関連分野を含めた発展に寄与するものであること。  
但し二国間会議、定期的に行われる国際会議、およびその準備会議、サテライト会議は対象としない。
- (2) 参加者は、50～100人程度とし、外国人研究者が参加者の5分の1程度含まれること。  
なお、国内外の優れた研究実績を有する若い専門研究者の参加を奨励する。
- (3) セミナー開催対象期間は、**2012年1月1日～2013年12月31日**
- (4) セミナーの開催地は、日本国内であること。
- (5) セミナー開催日数は、2～4日以内とする。
- (6) 参加者が、セミナー開催期間中、起居を共にすることを原則とし、計画された講演・討論のほか、個人的な討論など自由な雰囲気学問的交流と人間的接触を深め、永続する協力の基盤を作るようなものであること。

**6. 申請受付期間**

**2011年（平成23年）4月1日（金）～同年7月31日（日）（必着）**

## 7. 当財団が支給する経費

セミナー開催に直接必要な経費として当財団が認めたもので、その費目は次のとおりとする。

### (1) 準備費

準備費は、セミナー開催の準備のために必要な国内外旅費、印刷製本費、通信運搬費、会議費、賃金、消耗品費、雑役務費等とする。

### (2) 海外参加者旅費

海外からの参加者旅費は、航空賃、滞在費及び必要な場合は交通費とし、次の基準により援助することができる。

- ① セミナー参加を特に要請する者については、旅費全額
- ② その他の参加者のうち必要な者については、旅費の一部

### (3) 国内参加者旅費

国内参加者旅費は、交通費（出発地から開催地までの往復鉄道賃等）、日当及び宿泊料とし、次の基準により援助することができる。

- ① セミナー参加を特に要請する者については、旅費全額
- ② その他の参加者のうち必要な者については、旅費の一部

### (4) セミナー経費

セミナー経費は、セミナー開催期間中に必要な組織責任者等の旅費、印刷製本費、通信運搬費、会議費、レセプション経費、賃金、消耗品費、雑役務費等とする。

## 8. 申請の方法

セミナー開催希望者は、「藤原セミナー開催申請書」(1通)を、所属組織長を經由して当財団に提出すること。尚、著名な参加予定者については、セミナーのテーマに関する主要論文(5名以内1人につき1篇、コピーで可)を添付のこと。

## 9. 選考及び通知

当財団の藤原セミナー委員会（前記の選考委員で構成）で選考のうえ、その結果を2011年（平成23年）9月中に申請者ならびに所属組織長に通知する。

## 10. 開催責任者とその義務

申請が採択された場合は、申請者がセミナー開催責任者となる。セミナー開催責任者は、セミナーを企画し、運営し、次の事項を処理するとともに当財団との連絡に当たる。

- (1) 実施計画書の提出-----（セミナー開催日の2ヶ月前迄）
- (2) 実施報告書及び収支決算報告書の提出-----（セミナー終了後3ヶ月以内）
- (3) 準備から終了に至るセミナー開催に関するすべての事項

## 11. 申請書提出先・連絡先

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12

公益財団法人 藤原科学財団 TEL (03) 3561 - 7736

FAX (03) 3561 - 7860

藤原科学財団ホームページ <http://www.fujizai.or.jp>

尚ホームページ上にも開催申請書がPDFにて掲載されています。

開催にあたっては下記ホテルでの会議場、宿泊などを当財団が斡旋しますので、ご相談下さい。

苫小牧市 ----- グランドホテルニュー王子

2011年 月 日

公益財団法人 藤原科学財団

理事長 鈴木 正一郎 様

(申請者所属組織長)

住 所

組織名

氏 名

印

2012年～2013年開催 藤原セミナー開催申請書提出の件

添付別紙のとおり 藤原セミナー の 開催申請書 を提出いたしますので  
よろしくお取り計らいください。

開催申請者 \_\_\_\_\_ (生年月日)

所属組織 \_\_\_\_\_

職 名 \_\_\_\_\_

セミナー名 \_\_\_\_\_

開催場所 \_\_\_\_\_

開催期間 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 月 日

藤原セミナー 開催申請書  
20 年(平成 年)開催

※受付日	
※受付番号	
分 科	

開催申請者・氏名 ふりがな \_\_\_\_\_ ⑤

所属組織・職 \_\_\_\_\_ (Tel \_\_\_\_\_ )  
〒 \_\_\_\_\_ 内線 \_\_\_\_\_

所属組織所在地 \_\_\_\_\_

自宅住所 \_\_\_\_\_ 〒 \_\_\_\_\_ (Tel \_\_\_\_\_ )

連絡担当者・氏名 ふりがな \_\_\_\_\_

所属組織・職 \_\_\_\_\_ (Tel \_\_\_\_\_ )  
〒 \_\_\_\_\_ 内線 \_\_\_\_\_

所属組織所在地 \_\_\_\_\_

セミナー名 _____ (英 文 名) _____
開催期間        20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 ( 日間)
開催地(会場) _____
1) 計画の概要 _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____

(注): 1. 分科欄には、セミナーの内容等によって、 ① 数学・物理 ② 化学 ③ 工学 ④ 生物・農学  
⑤ 医学のうち、最も適当と思われるものを記入すること。  
2. ※印の箇所は記入しないこと。







6) セミナー開催に必要な経費予算

区 分	予 算	内 訳
(1) 準 備 費	千円	
(2) 海外参加者旅費	千円	
(3) 国内参加者旅費	千円	
(4) セミナー経費	千円	
合 計	千円	